



めざせ!! 地域のヒーロー 消防団

問合せ
防災課地域防災係

地域を災害から守る消防団員を募集しています

私たちが住むまちでは近年、生活環境の変化に伴って、災害形態が複雑化・大規模化の傾向にあります。このようななかで、地域にもっとも身近な防災機関である消防団の活動は、ますます重要になります。

「自分たちの地域を自分たちで守りたい」その思いがあればどなたでも消防団に参加できます。あなたも地域防災の要となる消防団員として活動しませんか。



消防団って？

消防団は自分たちの住んでいる地域の安心と安全を守るために消火活動などを行います。常勤の地方公務員として消防署に勤務する消防職員と異なり、消防団員はさまざまな職業についている人で組織されています。火災や大規模災害発生時に、自宅や職場から災害現場などへ駆けつける非常勤特別職の地方公務員です。

主な活動

- ・火災、台風、地震などの災害対応
- ・操法訓練、非常招集訓練、水防訓練など（年間約80日）
- ・4大行事（入退式、操法大会、観閲式、出初式）への参加
- ・各分団レクリエーション行事への参加

※詳しい消防団の年間主要行事予定は右ページをご覧ください。

任期 5年（3年目からは機能別消防団員として消防予備隊の任務）

応募資格 市内在住・在勤で満18歳以上の人

分担地区 第1分団（新川地区、中央地区の一部）、第2分団（大浜地区）、第3分団（棚尾地区、中央地区の一部）、第5分団（旭地区）、第6分団（西端地区）

報酬（年額）

本団員（2年）		予備隊（3年）	
役職	金額（円）	役職	金額（円）
団長	163,000	隊長	81,500
副団長	125,000	副隊長	62,500
分団長	73,500	分隊長	36,800
副分団長	60,500	副分隊長	30,300
部長	41,500	班長	20,800
団員	36,500	隊員	18,300

※報酬のほかに4大行事や火災、訓練、警戒出動時に手当が支給されます。

どんなことをしているの？

消防団の活動は消火だけではなく。地震や台風などの災害に対して警戒し、災害が発生した場合には迅速に対応して、まちや住民を守ることも消防団の大きな役割です。平常時には消防操法訓練、水防訓練、資機材の取扱訓練などの各種訓練や消防車両などの資機材の点検、水利の点検、夜警なども行っています。

退職報償金

役職	金額（円）
団長	344,000円
副団長	329,000円
分団長	318,000円
副分団長	303,000円
部長	283,000円
団員	264,000円



補償制度があります

消防団員が消防団活動でけがをしたときは、医療費の全額を補償します。そのほかに、けがのために収入がなくなったときの休業補償や治療後障害が残ったときの障害補償、死亡したときの遺族補償制度などがあります。



守りたい。地域の絆と、未来に繋がる笑顔。

消防団年間主要行事

- 3月** ○消防団・消防予備隊入退式
各地区より推薦された新入団員と、5年間の任期を終えた団員の入退式を行います。
- 4月** ○消防団員研修など
○各個部隊訓練
○消防操法訓練
- 6月** ○消防操法大会
各個部隊訓練で習得した規律や節度に合わせ、ポンプ車や小型ポンプ操作の技術をこの大会で披露します。
○水防訓練
防潮扉などの開閉訓練を行います。



消防団長

長田康弘さん



価値ある奉仕活動

第32期消防団長の長田康弘と申します。消防団は団員および予備隊員の約250人で組織されています。任期は団員2年、予備隊員3年で構成され、毎年50人の団員を募集しています。

日ごろより地域の皆さん、行政・消防関係者の皆さんには消防団に対して、ご理解とご協力をいただき、おかげ様で消防団が成り立ち地域の安心安全を守り続けられることに対して感謝申し上げます。閉ざすことなく引き継いでいくのが大きな責任の1つであります。

この地域は近年、大規模災害は発生していませんが、どんな災害に対しても備えることは大切です。消防団も大切な人や地域を守るかつこい消防団、自分に厳しく人に優しく強い消防団になるよう努力して、碧南市の防災力を少しでも上げていきたいと思ひます。引き続きご支援ご協力をお願い申し上げます。

若い皆さん、生涯の友になりませんか。私たちと共に地域の安心安全のために活動しましょう。自信と誇りを持ち、そして自分を高めていきましょう。きつと、流した汗は必ず役に立つときが来ます。

頑張っている消防団員に感謝します。

8月 ○市総合防災訓練

防災関係機関の協力体制を確認し、円滑化を図ります。また、市民の防災に対する意識・知識の向上を図ります。

9月 ○観閲式

各個部隊訓練で習得した規律や節度、部隊の動きを披露します。

11月 ○非常招集訓練

秋の火災予防運動に伴い、全分団を出動させ、消火活動の総合訓練を行います。

12月 ○年末特別警戒

1月 ○消防出初式

消防の総力を市民の人たちに披露するとともに、消防団員の士気を高め、防災意識の高揚を図るために式典を行います。

消防団員家族の声

榊原京子さん 愛菜ちゃん 慧哉くん

（第3分団団長榊原靖浩さんの家族）



消防団員たちの真つすぐな眼差しと、力強い掛け声を聞いたことがありますか。

主人が分団長を引き受けると決めたとき、消防団になじみのない私は戸惑うことも多くありました。毎日の仕事を終えてからの訓練、休日の早朝練習、災害時の活動など学ぶこと、身につけることの多さに驚きました。でも団員たちはいつも元気なあいさつを私にくれました。日々の訓練は深夜におよぶことも多く、団員たちは大変です。それでも器具の操作、持ち場の動作、一瞬の無駄もないように、何度も話し合い確認しあう姿は、こちらまで熱くさせるものがあります。

我が家の子どもたちは、練習を見に行くことを楽しみにしたり、大会と一緒に応援したり、子どもなりに理解し、楽しんでくれています。団員の力強い掛け声にこの地域は守られています。たくさんの活動の一部でも地域の人たちに知っていただき、消防団活動への理解と応援が必要だと思ひます。

団員は地域の財産です。これからも応援しています。